



神奈川県イグレンニュース

<第192号>

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：愛賢司

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7F

Tel./FAX 045-228-7331 <http://www.kanagawa-iguren.com>

2018年11月号

イベントのお知らせ

➡ 第78回 西湘サロン

日 時	平成31年1月15日（火）午後6時～8時（開場5時30分）
場 所	おだわら市民交流センターUMECO （JR小田原駅東口より徒歩約2分）
内 容	話題：「人生が華やぐ自分史を書いてみませんか？」 株式会社ヴァンビー 代表／VanBee Book 編集者 樋口 薫 一般社団法人 自分史活用推進協議会 自分史活用アドバイザー
参加費	1,500円（当日）

➡ 経営支援講座 2018

2018年9月～2019年3月までの講座を巻末で紹介しています。	
場 所	横浜信用金庫本店 8F/アネックスビル 2F 会議室 横浜市中区尾上町 2-16-1
参加費	1,500円/各講座（資料代）（定員：15名 先着順）

➡ スキルアップセミナーのご案内

実施日	平成31年2月5日(火)、6日(水)（応募締切日 平成31年1月8日 必着）		
実施場所	産業技術短期大学校 （最寄り駅：相模鉄道「二俣川駅」）		
内 容	高能率・高精度・高品質を追求する研削加工技術		
受講料	6,100円（当日）	定員	15名（応募者多数の場合は抽選）

※ どちらのイベントも詳細は最終ページをご覧ください。

皆さんの参加をお待ちしています。

今月のコンテンツ

1. 「NPO 法人 C & S 経営支援協会」
「経営支援講座」の‘生産性向上講座’開催のお知らせ！..... 2 ページ
 2. 閑中閑話..... 3 ページ
- 巻末 第78回「西湘サロン」のご案内
 「経営支援講座 2018」のご案内
 スキルアップセミナーのご案内

➡ 【NPO 法人 C & S 経営支援協会】

理事長 松井利夫

「経営支援講座」の‘生産性向上講座’開催のお知らせ！

イグレン加盟の「NPO C&S 経営支援協会」では、何度かイグレンニュースでご案内していますのでご存知と思いますが、8月3日より来年3月までシリーズで経営に役立つ講座を計画し順次実施しています。残すところ、12月14日(金)の「生産性向上講座」と来年3月15日(金)の「補助金活用講座」の2回開催のみとなりました。「生産性向上講座」は、‘こうすれば活用できる、モノづくりの効率アップによる原価低減’と題して、トヨタ生産方式から最近のIOTを活用したスマート工場まで、中小企業が容易に取り組み、利益に結び付く視点で具体的にわかりやすく解説しますので、この機会に是非、経営者の皆様並びに生産担当責任者のご参加をお願い申し上げます。詳しくは、別紙のチラシをご覧ください。

なお、毎年執り行われている中小企業対策としての「ものづくり補助金」は、平成30年度第二次補正予算に組み込まれて来年2月頃成立し3月以降実施されるものと思われますのでご関心のある方は今からご準備ください。

記

1. 名 称 「経営支援講座」の‘生産性向上講座’
2. 開催日時 平成30年12月14日(金) 14:30~17:00
3. 会 場 横浜信用金庫 本店 8階 会議室
4. 講 師 中小企業診断士 山本 俊夫

【問合せ・申込み先】 NPO C&S 経営支援協会 松井

TEL/FAX : 045-845-1566 E-Mail : toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

➡ 閑中閑話

「人手不足関連倒産」が急増している。東京商工リサーチの調査によると 2018 年 1 月～10 月の「人手不足関連倒産」は、前年同月比 20.4%増の 324 件で、最悪だった 2015 年を上回るペースとのこと。（東京新聞 11 月 16 日夕刊から）

全体的な動向の深刻さもさることながら、注目されるのは倒産要因の 7 割超が「社長や幹部役員の急死、急病等による後継者難」（237 件）です。人手不足と言うと、一般的には従業員確保の困難さが頭に浮かびますが、経営者の突然の不幸で後継者難に陥るとするのは、長年中小企業と付き合いしてきた経験から納得のいく面を感じてしまいます。中小企業は、本当に経営者次第と言っても過言ではありませんから。

実は、筆者も長年付き合いしてきた若手経営者が最近亡くなるというつらいことがありました。私が現役時代にやっていた技術者研修に参加してからの付き合いで、勢いだけでやっていた若い時代から、しっかり会社を承継する自覚と事業の展望を語ってくれるようになった 40 代を觀てきた頼もしい若い仲間でした。

悔しい不幸なことから思うことは、現下の経営的な問題・課題を率直にぶつけ合い、課題を共有しながら情報交換と人脈で解決していく協力と連携の活動の重要性です。仮にある経営者が急逝しても、その会社の事業展開を支援できるような交流が求められているのではないかと強く感じています。（愛賢司）

神奈川県異業種連携協議会

交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】	①②③宮川 豊 ④⑤荒 直孝
【火】	①②④⑤児玉 英二 ③愛賢司
【水】	①菊地 ②指方 ③加藤 ④愛 ⑤芝
【木】	①②③④⑤松井 利夫
【金】	①愛賢司 ②指方 順一郎 ③④⑤織方
【土、日、祭日】	休業

神奈川イグレン事務局

〒231-0015

横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7 階インキュベートルーム 703 号

T/F 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com>

Mail : iguren@kanagawa-iguren.com

地域の幅広い人材交流を目指した「神奈川新産学公交流サロン」

第78回西湘サロン開催のお知らせ

【日時】：平成31年1月15日（火）午後6時～8時（開場5時30分）

【場所】：おだわら市民交流センターUMECO (TEL:0465-24-6611)

【会費】：参加費1,500円（当日）

* 次回 79回予定：平成31年3月4日（月）（開催時間、場所は今回と同じ予定です）



1. 話題：「人生が華やぐ自分史を書いてみませんか？」

株式会社ヴァンビー 代表／VanBee Book 編集者 樋口 薫
一般社団法人 自分史活用推進協議会 自分史活用アドバイザー

皆いつか書いてみたい自分史。

自分史を書いてみようと思うけれど、手始めに何をしたらいいのだろう・・・？

自分史って誰に向けて書く本なの？予算はどのくらい？

せっかくの機会ですから、何でも聞いてみましょう！

特許翻訳専門会社が自分史制作事業部を立ち上げました。お客様との間に出版契約書を締結している会社です。日本語と英語で書かれた自分史をオーダーメイドでお作りしています。初めて手掛けた一冊を回覧していただきます。

2. テーブルディスカッション（ビール、つまみを用意します）

テーブルを囲み、自由に討論・交流を行います。

団体での参加申し込み先：神奈川県異業種連携協議会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階

Tel&Fax 045-228-7331 (担当：吉池)

3. 場所



JR 小田原駅東口より
徒歩約2分です。

住所：小田原市栄町一丁目1番27号（駅東口駐車場1階）（TEL:0465-24-6611）

個人で参加される方は、申し込みの必要がありません。多人数で参加される方は会場の準備の都合もありますので下記参加申込書で参加人数を教えてください。

参加申込書（西湘サロン） Tel&Fax 045-228-7331

氏名	(参加人数： 名)	所属・役職	
住所		電話番号	()
		FAX番号	()

最新トレンドをつかんで経営をフレッシュに！

経営支援 講座2018

2018年9月 ～ 2019年3月までの講座

知らないでは済まされない

9月 超人手不足時代を生き抜くための働き方

【日時】2018年9月28日（金）14:30～17:00（受付 14:00より）

【会場】横浜信用金庫 アネックスビル 2F会議室

必ず役に立つ

10月 会計情報の上手な使い方

【日時】2018年 10月25日（木）14:30～17:00（受付 14:00～）

【会場】横浜信用金庫 本店8F会議室

こうすれば活用できる

12月 モノづくり効率アップによる原価低減

【日時】2018年 12月14日（金）14:30～17:00（受付 14:00より）

【会場】横浜信用金庫 本店8F会議室

上手に活用しよう

3月 補助金獲得の秘訣と活用のヒント

【日時】2019年 3月15日（金）14:30～17:00（受付 14:00より）

【会場】横浜信用金庫 アネックスビル2F会議室

【会 場】上記、各講座欄にて会場をご確認ください（詳細は裏面）

【参加費】1,500円/各講座（資料代）

【定 員】15名（先着順）

【主 催】NPO C&S経営支援協会

【後 援】横浜市経済局

日本政策金融公庫

横浜信用金庫

【協 賛】神奈川県異業種連携協議会

【お問合せ】NPO C&S経営支援協会 松井

〒233-0015 横浜市港南区日限山1-25-2

TEL/FAX 045-845-1566

E-Mail: toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

受講対象者 講座内容

受講申し込みは裏面参照

▶ 受講対象者

- * 最新の経営に関するトレンドを把握して経営に活かしたい方
- * 事業承継に向けて、企業力を磨き上げたい方
- * 起業済みの方で、経営に関するより深い知識を身につけたい方
- * 事業承継に向けて企業力向上のヒントを得たい方

▶ 9月 人事労務講座

知って得する、超人手不足時代を生き抜くための働き方

中小企業が超人手不足時代を生き抜くために必要な「働き方」を分かりやすく解説します。

▶ 10月 財務会計講座

必ず役に立つ、会計情報の上手な使い方

「経営の羅針盤」と言われる会計情報の集約方法や決算書の戦略的読み方を解説します。

▶ 12月 生産性向上講座

こうすれば活用できる、モノづくり効率アップによる原価低減

トヨタ生産方式から最新IoTスマート工場方式の中小企業への取り込み方について解説します

▶ 3月 補助金活用講座

上手に活用しよう、補助金獲得の秘訣と活用のヒント

最新の補助金情報とその獲得の秘訣、活用のヒントをていねいに解説します

【2018年度 後半（9月-3月）の経営支援講座概要と開催予定一覧】

今年は、税制改正をきっかけに、事業承継に向けた動きが活発です。事業承継においては、なによりも事業価値向上が大切です。当講座は、「企業力向上」のための新たな視点をご提供します。講座ごとに参加申し込みを受付しますので、ご興味に応じてご検討ください。

【人事労務講座・9月28日（金）】

知って得する、超人手不足時代を生き抜くための働き方

中小企業経営者が知らなければいけない「働き方改革」の本質とは何か？ 中小企業が超人手不足時代を生き抜くために必要な「働き方」を分かりやすく解説します。

【講師プロフィール：青木高志】

老舗百貨店勤務後、後継者として中小企業の経営者に就任。経営難から廃業を経て現在は中小企業診断士として独立。経営者の視点からサポートします。



【財務会計講座・10月25日（木）】

必ず役に立つ、会計情報の上手な使い方

会計情報は、「経営の羅針盤」とも言われる重要なもので、集大成された決算書は「成績表」として株主等の関係者に公開されます。この会計情報の集約方法や決算書の戦略的な読み方について解説します。

【講師プロフィール：小林 翼】

中小企業診断士、専門は経理・財務業務
小林経営コンサル事務所 代表



【生産性向上講座・12月14日（金）】

こうすれば活用できる、モノづくりの効率アップによる原価低減

トヨタ生産方式から最近のIoTを活用したスマート工場まで、中小企業が容易に取り入れ、利益に結び付く視点で具体的にわかりやすく解説します。

【講師プロフィール：山本俊夫】

国内と海外の大手電機メーカーを退職後、大手EMS（電子機器受託製造業）、中小企業などで現場、プロセスの改善を多数実施しています。



【補助金講座・2019年3月15日（金）】

上手に活用しよう、補助金獲得の秘訣と活用のヒント

補助金には「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援」、「事業承継支援」、「人材確保・育成支援」などがあります。これら補助金についての最新情報と、補助金獲得の秘訣をわかりやすく説明します。

【講師プロフィール：松井利夫】

大手メーカーで生産管理、協力企業管理、サービス業務等に従事。退職後、中小企業診断士として独立
補助金獲得支援の経験豊富



【横浜信用金庫の経営支援の取組】〈各講座冒頭にて紹介〉

横浜信用金庫の経営支援の取組について、各講座冒頭で解説します

①各営業店の営業課員ならびに本部職員の専門スタッフによる各種個別相談業務、②ビジネスマッチング等の本業支援活動

「9月-3月の経営支援講座」受講申込書

以下枠内をご記入の上、下記までお申し込みください。※E-mailでお申し込みの場合は、件名を「起業支援講座申込み」としたうえで、下表の1～5までの項目をご記入の上、お申込みください。

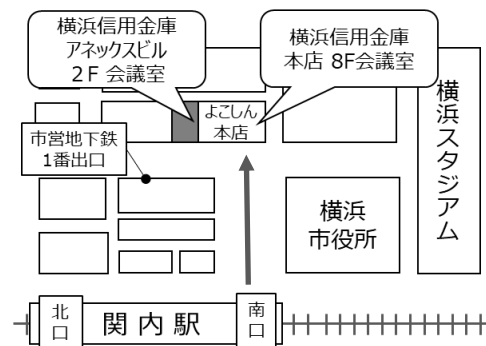
【申し込み先】 FAX: 045-845-1566 E-Mail: toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

1. 申込講座 受講希望の講座に○をつけてください。	9月28日：知って得する、超人手不足時代を生き抜くための働き方（アネックスビル 2F）
	10月25日：必ず役に立つ、会計情報の上手な使い方（よこしん本店 8F）
	12月14日：こうすれば活用できる、モノづくり効率アップによる原価低減（よこしん本店 8F）
	2019年3月15日：上手に活用しよう、補助金獲得の秘訣と活用のヒント（アネックスビル 2F）
2. 事業所名	
3. 参加者氏名	
4. 電話番号	
5. E-mail	

【会場へのアクセス】

横浜信用金庫本店 8F/アネックスビル 2F 会議室

〒231-8466 横浜市中区尾上町2-16-1
JR京浜東北線「関内駅」南口正面 徒歩1分
市営地下鉄線関内より徒歩1分
※ 横浜市庁舎の斜め前です。





神奈川県
産業技術短期大学校

会社を強くするスキル。
あなたを強くするスキル。
働く人をサポートする技術講習会。

スキルアップセミナーのご案内

■セミナー名

高能率・高精度・高品質を追求する研削加工技術

実施日 平成31年2月5日(火),6日(水)
(応募締切日 平成31年1月8日 必着)

■セミナーの概要

セミナーNo	139	実施場所	産業技術短期大学校（最寄り駅：相模鉄道「二俣川駅」）
内 容	製品製作に欠かすことのできない主要な加工技術である研削加工の基礎知識と研削作業の基本を分かりやすく説明するとともに、主要な課題である高能率化、高精度化、高品質化の対応について学びます。	実施時間	8:50～16:10
		定 員	15名（応募者多数の場合は抽選）
		受講料	6,100円
カリキュラム概要	1.高効率化、高精度化、高品質化について 2.研削砥石 3.ツルーイングとドレッシング 4.研削理論 5.加工能率向上の取組 6.寸法・形状精度向上の取組 7.研削加工面をよくする取組 8.難研削材の研削特性 9.保持工具 10.油材の選定と供給方法 11.評価技術	使用教材 使用機器 など	■使用テキスト（事前購入） 現場で役立つ研削加工の勘どころ 日刊工業新聞社 税込み価格2,376円 ISBN:978-4-526-05918-6



■カリキュラム詳細

- 研削加工における高能率化、高精度化、高品質化について
・高能率化、高精度化、高品質化に与える研削加工の要因
- 研削砥石の基礎知識
- 研削加工面をよくする取り組み
・研削加工面の形成状況、研削熱、研削やけ、割れ
- 難研削材の研削特性

- ・砥石の3要素5要因の意味と役割
- 3. 研削砥石のツルーイングとドレッシング
 - ・一般砥石、超砥粒ホイールのツルーイングとドレッシング
- 4. 研削理論の基礎知識
 - ・「切削」と「研削」、切りくずの変形、接触弧の長さ
- 5. 加工能率向上の取り組み
 - ・研削作業および研削方式からの検討
- 6. 寸法・形状精度向上の取り組み
 - ・研削盤、工作物、室温や測定の変因が寸法・形状精度に与える影響
- ・各種難研削材の研削特性と対応
- 9. 保持用工具
 - ・チャック、振れ止め
- 10. 研削油剤の選定と供給方法
 - ・研削油剤の働き、種類、選択、供給方法
- 11. 研削加工の評価技術
 - ・研削抵抗の測定、砥石の切れ味の評価

■ 申込み方法

電子申請 (<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>)

または、往復はがきによりお申込みください (はがき1枚につき1名です)

【往復はがきでお申込みの場合】

(1) セミナーNo (2) セミナー名 (3) 住所 (4) 氏名 (5) 昼間の連絡先名称 (会社名等) と電話番号

(6) 現在の仕事の職種 を記入してお申込みください。

応募締切後に受講者を決定し、受講の可否を返信はがきでお知らせします。

■ その他

※応募状況により締切を延長する場合があります。(当校ホームページでご案内します)

※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。

※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。

※その他、申し込みやセミナー受講の詳細については、県または当校ホームページをご覧ください。

※個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例」により取り扱い、セミナーに関する業務以外に使用することは一切ありません。

往復はがきの記入方法

62 (返信面)	(往信面)
あなたの ① 郵便番号 ② 住所 ③ 氏名 (裏面は白紙のまま)	① ご希望のセミナーNo. ② セミナー名 ③ あなたの住所 ④ あなたの氏名とよみがな (1枚につき1名) ⑤ 日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥ 現在の仕事の職種 (例: 製造業) (裏面は実施校の住所・校名を記載)

問い合わせ ・ 往復はがきでのお申し込み先

産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当宛
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

ホームページ ・ 電子申請でのお申し込み

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html> (県)
<http://www.kanagawa-cit.ac.jp/> (当校)